

2020年サクラだより6

記録的な暖冬のあとに続き、3月もめったに出されない80%もの確率で温暖な日が続くとの予報でしたが、昨日は散歩途中にアラレが降ってくるというハプニングに出会いました。とは言え、街中は既に春の装い、ベランダからはお向かいの生け垣越しに、赤いペニバナマンサクや黄金色のサンシュウの花が覗いています。近くを歩くと、ユキヤナギ、ジンチョウゲ、ミモザ更にはハクモクレンの開花・満開すらもみられるようになってきました。例年に比べると10日から2週間近くも早い季節の歩みではないでしょうか。

こうなると、次は「今年の桜は？」となりますが、気象会社の予報は発表ごとに前倒し。昨日のTVでは来週末の14日には東京・横浜の開花を皮切りに、福岡、名古屋が16日、大阪も18日など各地記録的に早い開花と予想していました。

私の観測を予定の公園のソメイヨシノの花芽は「まだ硬い」の状況ですが、2月26日から始めた「休眠打破」観測用の一枝からは何個かは蕾がのぞきはじめ、昨日までは不動だった2月1日採取の枝の花芽も、今日は膨れて先がピンクになって来ています。こんな状態ですので、このあたりも開花が早くなるのでしょう。

前報までは、少々お堅いお話しをして来ましたが本報は本当の「サクラだより」。

これまでに日課の散歩途中で出会お友達？の姿を紹介しておきます。

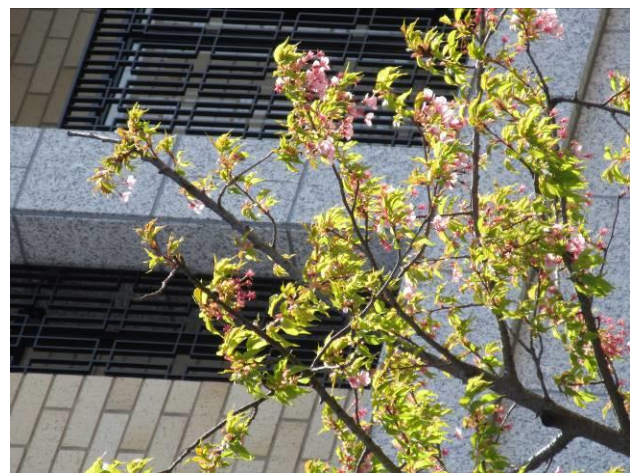
一番初めの出会いは2月20日の芦屋川の公園での「ヒカンザクラ」でしたが既に紹介済み、もう葉桜になっているでしょう。



・同日、同じ公園で出会いました。樹高3mほど、花の大きさは1cmほどと小さく、下向きに咲く。ので「オタフクザクラ」でしょうか。

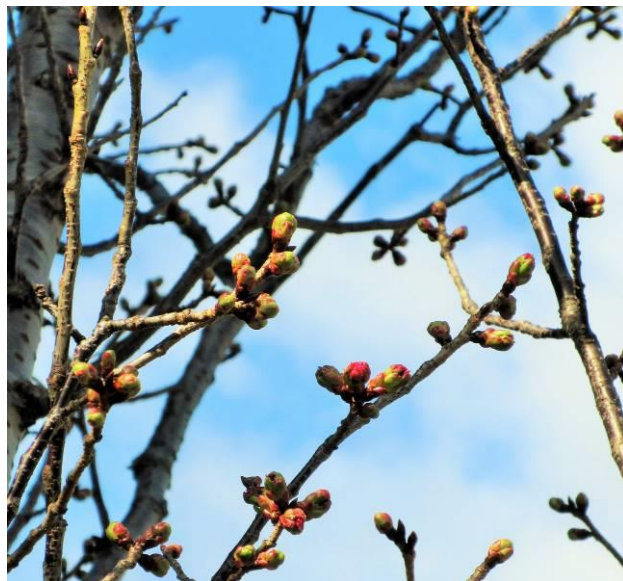
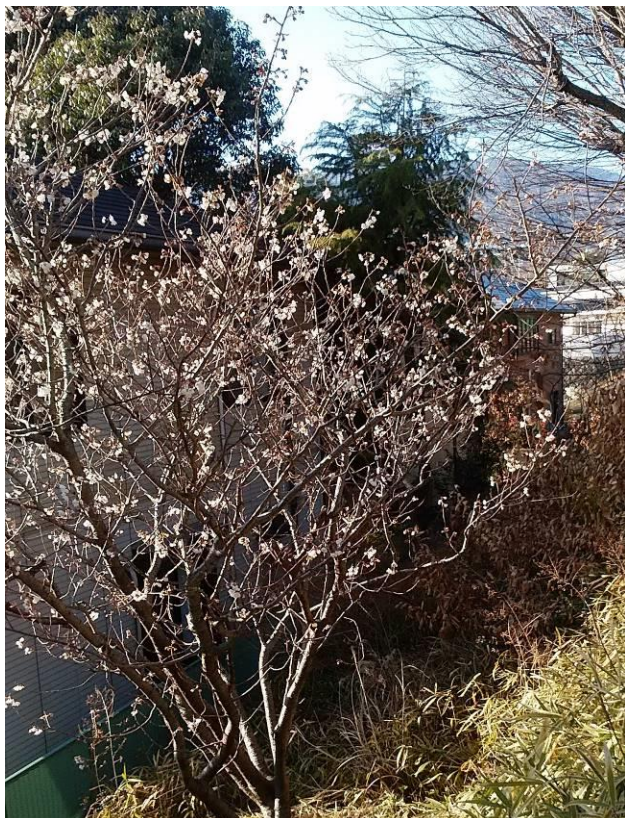


出会いは 2月26日、樹高は5mほど、花は1cmほど、上向きに咲きほぼ白色。「XXコザクラ」などという園芸種でしょうか。



2月29日、新築の億ションの庭に植えられてい

た「河津ザクラ」です。花期が終わりはや葉桜になりつつありました。



こちらは「セイヨウミザクラ」3月4日の開花です。例年、ソメイヨシノの咲くころには葉桜になっている早咲きの桜です。平年に比べると、10日ほど早い開花です。文字通り5月始めごろには赤いサクランボをつけます。「花よりサクランボ」の木。誰かさんが庭に植えていると聞きました。3月7日撮影。

・次の写真は樹高5mほどの桜、ピンクの大きな花をつけます。品種名は分かりません。数日中には開花するでしょう。3月5日の撮影です。



次の2枚の桜は樹高5mほど、3月2日に開花、この写真は3月7日に撮ったもので5分咲きでした。1. 5cmほどの小振りの花ですが、こちらも品種名は分かりません。この樹では、メジロも来ていましたが写真には撮れず。早々と5弁の花が落ちていました。これはスズメの食事あと。

*余談ながら、ウメは枝の基部から先に向かって咲いていきますね。桜はどうでしょうか。上の写真では基部から上へと咲きあがっているように思いますが、短枝に花をつけるソメイヨシノではどうでしょうか？



上と同じ日、芦屋の阿保親王塚の前に咲いていました。桃の仲間ですかねえ・・・扁桃と書きますから。バラ科サクラ属です

こうして、少し心して歩くと色々なお仲間に出会います。これからも、ソメイヨシノは勿論ですが、山桜、オオシマザクラ、ジンダイアケボノ、紅シダレ、サトザクラなどに出会えるでしょう。家から500m範囲内です。少し、足を延ばして夙川まで出向けばお仲間いっぱいですが。コロナ騒ぎがおさまればよいのですが・・・皆さまも禁足令の昨今お近くでお仲間探しは如何でしょう。

*紙面が余りましたので、宿題の回答です。

「休眠打破」を促進させる方法は？常識的には寒冷条件X期間をどうするのかですが・・・時間が掛かります。

ネットで「サクラ類の開花調節技術」・(奈良農研ニュースVol. 148 2015)を見られると回答が書かれています。

・奈良・五条市吉野町は桜(啓翁桜)切り枝の主要産地で正月～3月に出荷されています。この桜は通常、花期は3月上旬ですので、時期に合わせて花の咲く時期の調整が必要です。1月など早期出荷する為には、遅くとも12月初旬には切り枝とし、恒温室(15～25℃?)での促成処理が必要となってきます。ところが、吉野とは言えこの時期では休眠打破に必要な8℃以下の低温積算時間が不足しています。このまま促成処理しても開花しません。そこで採用されている方法が「**温湯処理**」とのこと。この文献には「温湯処理」とはどのような処理なのかは記載されていません。花の業界では常識の処理のようです。

いろいろ調べて見ますと温湯処理とは「**切り枝を40℃の温湯に60分間浸漬する**」処理法とのこと。湯を使うにしても40℃に加温するとは！(湯に浸漬するというのですから、温度だけではダメということでしょう。)ともかく効果がなければこんな処理はされないはず。どんな桜にも有効な処理法なのか、ソメイヨシノでもトライしたいところですが、今年は時期を失しました。

*夕方、日課の散歩に出かけました。いつもと異なり、公園という公園、マンションの中庭、広場などには子供がいっぱい。マスクなし、濃厚接触おかまいなし、元気な声……。学校も塾もシャットダウンでは自然発生現象？でもこれが本来の子供の姿ですね。安倍さんに感謝すべきか。

我々は自粛、在宅生活辛抱しましょう。

*次のテーマは「日本の桜の美を考える」にしようかな……。ご感想、ご意見、大歓迎です。

誤転換、乱文、いつものこと、お許してください。